

風と水の彫刻家

# 新宮晋の宇宙船

長崎県美術館  
Nagasaki Prefectural Art Museum

SPACESHIP Susumu Shingu



2016年6月4日(土) - 7月10日(日) | 長崎県美術館 | 開館時間:10:00-20:00 | 最終入場は19:30 | 休館日:6月13日(月)、27日(月)

観覧料:一般1,000(900)円 大学生・70歳以上800(700)円 高校生600(500)円 中学生以下無料 | ( )内は前売りおよび15名以上の団体割引料金 前売券の販売は6月3日(金)まで

期間中、本展観覧券でコレクション展に入場可。障害者手帳保持者及び介護者1名までは5割減額。コレクション展チケットをお持ちの方は、差額料金。前売り券は、チケットぴあ(Pコード767-560) [浜屋プレイガイド、みらい長崎ココウォーク、セブン-イレブン他]、ローソンチケット(Lコード82904)、セブン-イレブン(セブンコード:045-844)で販売。

主催:長崎県美術館 | 後援:長崎県、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、NBC長崎放送、KTNテレビ長崎、NCC長崎文化放送、NIB長崎国際テレビ、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎 | 助成:芸術文化振興基金 | 企画協力:株式会社SDアート | 長崎県美術館 〒850-0862 長崎県長崎市出島町2番1号 TEL:095-833-2110 www.nagasaki-museum.jp

# 新宮晋の宇宙船

# SPACESHIP Susumu Shingu

「無限に広がる宇宙に存在する数えきれない星の中でも、色彩豊かで、様々な光や音が響き合う、とびっきりユニークな星、地球に、一人の人間としてボクは生まれた。これはどう考えても、奇跡としか言いようがない」\*

1960年代半ば以降、一貫して風や水などの自然エネルギーで動く彫刻を制作してきた新宮晋。彼が生み出す作品は、この「奇跡」にあずかった作家自身の喜びと感動を映し出しています。風、水、重力、熱、光……。絵を描くことや工作が何よりも好きだった少年時代と変わることなく、目の前に展開する世界に対し常に新鮮な驚きと好奇心をもって向き合う新宮のくもりのない真っ直ぐなまなざしは、我々をとりまき、我々を生かしている様々な要素を照らしています。そして、彼の動く彫刻たちは、地球の自然環境や宇宙のしくみといった壮大なテーマをうたうのです。風をかたちにとどめる。水の流れをかたちにとどめる。重力をかたちにとどめる。見えないものを見えるようにすること。そのことに作家が覚えるワクワクするような高揚は、作品を見る者にたちまち感染してしまいます。

本展では新宮晋の“現在”を、新作を中心とする15点の作品によりご紹介します。その名も「新宮晋の宇宙船」。展示室はもとよりエントランス、水盤、運河など、長崎県美術館全体が宇宙船へと変貌します。さあ、一緒に、新宮船長がいざなう楽しい宇宙の探索へと出かけましょう！ \*新宮晋「この星に生まれて」(本展図録所収)より

新宮晋の作品は長崎県西海市の大島に2点設置されています。[星のなる木]は、大島造船所のドライドックで制作された作品です。



[星のなる木]1993年 百合ヶ岳公園(西海市)



[風の花びら]2004年 大島大橋公園(西海市)

作家プロフィール 新宮 晋(しんぐう すすむ/1937年大阪府生まれ)

東京藝術大学絵画科卒業後、イタリア政府奨学生として1960年に渡伊。ローマ国立美術学校にてフランコ・ジェンティリーニに師事し絵画を学ぶ。ローマ滞在時に鉄線のフレームにキャンバスを縫い付けた立体作品を発表。帰国の翌年、1967年に東京の日比谷公園で開催した個展「風の造形」で注目を集め、大阪万博(1970)への出品作家に選出される。1971年にはハーバード大学視覚芸術センターより客員芸術家として招聘されるなど早くから海外においても高い評価を受け、以後、一貫して風や水などの自然エネルギーで動くサイト・スペシフィックな彫刻を制作し、国内外の各所に設置。レンゾ・ピアノをはじめとする建築家とのコラボレーションも手掛ける。恒久設置の作品制作と並行し、「ウインドサーカス」(1987~90)、「ウインドキャラバン」(2000~01)など多くのプロジェクトやワークショップも世界各地で展開。また、「いちご」(文化出版局、1975)をはじめとする絵本の制作や演劇の企画・演出など、彫刻の世界に止まらない多彩な活動を繰り広げている。2014年、兵庫県立有馬富士公園に12点の作品を常設する野外美術館「新宮晋 風のミュージアム」がオープン。現在は2007年に開始したプロジェクト「ブリージング・アース」の実現に向け活動中。自然エネルギーのみで自立する新たな共同体の創生を目指すこのプロジェクトへの取り組みは、ドキュメンタリー映画「ブリージング・アース：新宮晋の夢」(監督：トーマス・リーデルスハイマー、2012)に取られている。第4回吉田五十八賞(1979)、第18回日本芸術大賞(1986)、第43回毎日芸術賞特別賞(2002)、第20回現代日本彫刻展大賞(2003)、第4回円空大賞(2007)など受賞多数。兵庫県三田市在住。

## 関連企画

アーティストトーク「この星に生まれて」  
作家をお招きし、これまでとこれからの活動、そして作品の世界観についてお話いただきます。

日時 | 6月4日(土) 14:00-16:00(13:30開場)  
会場 | ホール  
講師 | 新宮 晋(アーティスト)  
定員 | 先着100名  
料金 | 無料(要本展観覧券)

担当学芸員によるギャラリートーク  
日時 | 6月5日(日)、19日(日)、7月3日(日) 14:00-  
会場 | 企画展示室  
料金 | 無料(要本展観覧券)

映画上映会「ブリージング・アース：新宮晋の夢」  
トーマス・リーデルスハイマー監督(2012年/93分)  
日時 | 6月11日(土)、7月2日(土) 14:00-15:30(13:30開場)  
会場 | ホール  
料金 | 無料(要本展観覧券)

ワークショップ「風はトモダチ ー風におどるオブジェをつくらうー」  
展覧会鑑賞後、風で踊るように回る立体作品を身近な材料で制作します。

日時 | 6月25日(土)、26日(日) 10:15-13:00  
会場 | アトリエ  
対象 | 小学3年生(小学生は保護者同伴)~大人  
定員 | 各日10組  
参加料 | 300円(1点制作につき) ※要観覧券(当日展覧会鑑賞のため、半券不可)  
応募締切 | 6月1日(水) 必着  
申込方法 | 1.参加者全員の氏名(ふりがな) 2.年齢 3.郵便番号 4.住所 5.電話番号 6.希望日 7.制作したい作品の点数を明記の上、ハガキまたはe-mailにて下記にお送りください。(宛先)〒850-0862 長崎市出島町2-1  
長崎県美術館「新宮晋の宇宙船展関連企画」係  
e-mail: workshop-01@nagasaki-museum.jp  
◎申し込みは1通につき1組(家族、友人など)まで受け付けます。各人1~7をご記入ください。  
◎応募者多数の場合は抽選となります。  
◎結果は6月18日(土)までに、当選者にのみハガキにて発送します。

## 交通アクセス

路面電車 | 出島電停より徒歩3分・市民病院前電停より徒歩2分。  
バス | 長崎新地ターミナルより徒歩5分。  
長崎県美術館バス停下車(土・日・祝)  
JR | JR長崎駅より徒歩15分。  
フェリー | 長崎港大波止ターミナルより徒歩10分。  
車 | 長崎自動車道・長崎ICより  
ながさき出島道路経由で約5分  
駐車場 | 美術館(企画展、コレクション展、カフェ、ミュージアムショップ等)をご利用の方は、  
地図Pの県営駐車場の料金を割引いたします。  
(入庫して3時間まで50円/30分)

